

平成29年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市薦原市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	高齢者学級、家庭教育講座では健康、子育てについての講座が行われ多くの参加者がある。また、親子が触れ合う機会をもうける講座や、地域に伝わる伝統行事を学ぶ講座などもあり活発な活動が行われている。
地域づくりの拠点(住民の居場所として住民の活動の拠点)としての役	生活支援事業コモコサポートの事務局機能を担うほか、指定避難所として防災訓練、防災備品の備蓄を進めている。また、週1回カフェを開設し、住民同士の交流を深めている。その他、農村部で収穫された野菜をコモコふれあい祭りで即売するなど、地域内の農村集落部と住宅団

割を果たしているか	地の住民の交流の場として機能している。
-----------	---------------------

3 施設設置者（名張市）の総合評価

生活支援事業コモコサポートや配食サービスの実施、カフェの開設による住民の交流、コミュニティバスの運行など地域課題の解決に向けた事業を実施し、市民センターを有機的に活用することにより、住民活動の拠点としての機能を有効に活用し、まちづくりに役立っている。

また、小学校と連携し、ギフチョウの生息地である里山の整備に取り組んだり、学校の森・子どもサミット夏大会への参加を行ったりするとともに、その様子を、ICTを活用して地域外へ発信するなど、他市を含め多くの人に活動を紹介する取組を行い、幅広い生涯学習の拠点と位置付けている。